

○H27法奥小学校森林・林業体験学習の実施 (6年生)

十和田市立法奥小学校6年生を対象に9月11日(金)、14日(月)、28日(月)の3日間に渡り森林林業体験学習を実施しました。

1日目(9/11)は、教室において、木の伐採から使用されるまでの流れや木の様々な利用等について当署森林官が授業を行い、2日目以降(9/14・9/28)は、目の前で木が倒れる瞬間、伐採直後の伐根、林業機械や丸太が柱や板に姿を変える光景などを(株)倉岡素材造林の間伐作業地、上北森林組合木材加工センターにおいて見学、説明を行いました。

3日目は、(有)岩木建設のモデル住宅を訪問し、仕上げ加工された柱や板が住宅に使用された様子や木の種類、特徴などの説明の後、端材を使ったペン立て作りやカンナかけを体験しました。

事前の授業で、木材を使うことは良いこと?の問いに「良く解らない」の回答が多かったですが、この3日間の学習により「良く理解した」へ変わりました。

「林業、製材業、大工さんの全てがすごく大変な作業で、私たちにとって欠かせない重要な役目をしていると思いました。」や「木材に関わっている人たちに感謝したい。」などの感想も聞かれました。

林業や建築の大変さや仕事としての役割、循環できる資源としての森林の重要性が少しでも解って貰えたと思います。

今回の学習にご協力頂いた事業体及び事業者、学校関係者の方々には、お忙しい中、快くご協力いただき誠にありがとうございました。



森林官による授業



伐採業者からの説明



持ちあげてみる!



丸太の形が変わる様子を見学



加工センターでの様子



ペン立て作り



屋根裏での木の使用説明